

第 7 回遊水地保全・再生及び人々の交流・教育・普及啓発検討合同部会  
WG II 「教育・普及のための教材づくり」について【要旨】

1. 第 6 回合同部会において示された教材案を基に検討した。
2. 主な検討点

【探検ブック】

- ・本日提示したものはあくまで「たたき台」である。内容についてWGで確認する他、専門知識を持つかたへも内容の確認をしてもらいたいが、その作業はWG事務局（市町）で対応してほしい。
- ・「植物」、「野鳥」、「昆虫」、「魚」の記載内容について、専門知識を持つ方をWGメンバーより挙げてもらうとよい。
- ・既存のガイドブックの作成に携わったかたではどうか。
- ・「野鳥」については協議会メンバーである関口さんや内田さんに確認してもらっている。
- ・「植物」、「昆虫」については住民協議会・猿山さんの知人がいるので後で事務局へ伝える。
- ・「魚」については事務局で適なかたを探してみる。
- ・「利水」の表現がやや分かりずらいかも。
- ・「利水」については修正する。または次の教材で載せることも出来る。
- ・足尾に関して「鉱滓」の表現は子どもには難しいかも。
- ・「歴史」については次の教材で詳しく取り上げる。

【観察ノート】

- ・今回はA 4 で配布したが実際はA 3 で作成する。
- ・地図の道路の表示はもっと判りやすくしてはどうか。
- ・地図の池の情報がやや古いのでは。
- ・現地をまわり地図に無い池を追記する学習の仕方もある。
- ・遊水地内は広大で、池の位置を把握するのは子どもでは難しいのでは。
- ・利根上でより新しい情報で地図の提供が可能である。

【印刷、配布方法】

- ・WGとしては教材の作成までであり、印刷や配布は誰が受け持つか。
- ・WG（協議会）構成メンバーに市町が入っているので、市町で印刷して配布してほしい。
- ・教材は完成次第、配布する方がよい。
- ・印刷、配布については今後幹事会で検討する。

【次のテーマ】

- ・ 5つ挙げられているテーマのうち、残り3つ「役割」「歴史」「暮らし」について、次の教材ではA3両面で収まるのでは。

3. 次回に向けて

- ・ 今回の意見を踏まえ、再度修正する。
- ・ 専門のかたへも意見をもらう。  
「植物」、「昆虫」の記載については、住民協議会・猿山さんより紹介してもらい、WG事務局（古河市、小山市）より照会する。
- ・ 次回（11月開催の第8回合同部会）までに事前に案をWGメンバーへ提示する。
- ・ 指摘事項は、口頭よりも活字で示してほしい。
- ・ 最終チェックは事務局（市町）でお願いしたい。